

下地別

ケイカル板(珪酸カルシウム板)下地



4kg 入り

下地処理

- ・シーラー
- ・パテ

- シーラー
セットアップを3倍に希釈し
全面に塗布。
(吸い込みが大きい場合は)
もう一度塗布。
↓
完全に**乾燥**。
ピンホールや塗りムラがない事を確認。



- ・容量 : 4kg 入り
- ・標準希釈 : 3倍
(セットアップ 1 : 2 水)
- ・施工可能面積 : 60~100m²

- ・塗りすぎないように注意。
必要以上に塗りすぎた場合、糊の接着があまくなり剥がれてしまう。
- ・吸い込みが大きい下地なので、シーラーを塗らないと糊が下地に吸われ接着しない。
↓
大きなフクレができる。
- ・合成樹脂エマルションでは後々フクレが発生する。
- ・目安として指で塗膜をさわり、指にセットアップが付着しなければ乾燥したと考えて良い。

仕上用のパテで目地を処理。

この時、パテボンドか
パラライン 390 クリーンを 5% 程加えておく。



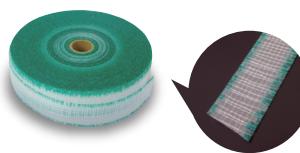
施工

- ・糊付け
- ・ジョイント

- 糊は**ウォールボンド 100**か**スーパークリー 96α**。



- ジョイントは**突き付け**が基本。
重ね切りの場合、
必ず**下敷きテープ**を使用。



- ジョイントには必ず**和紙のくいさきテープ**を入れる。



- ・合成樹脂エマルションが入っていないとセットアップの膜には接着しない。
- ・ビニル壁紙以外の施工時は、壁紙にあつた接着剤をウォールボンドシリーズから選択する。
- ・セットアップの塗膜を切ってしまうとそこから目開きを起こす。

施工後

- 急激な乾燥は避ける。

- ・目スキの原因。